

会 議 録

会 議 の 名 称	平成28年度 第1回 枚方市総合交通計画協議会
開 催 日 時	平成28年6月7日（火） 10時00分から12時00分まで
開 催 場 所	市役所別館4階 第3・4委員会室
出 席 者	<p>会長：土井勉委員</p> <p>副会長：猪井委員</p> <p>委員：宮川委員、土岐委員、平尾委員、谷川委員、福島委員、 藪内委員、中畑委員、平田委員、松村委員、村上委員、 湯川委員、安渡委員、土井圭子委員、山口委員、 齋藤委員、山内委員、浜田委員、鎌田委員、谷本委員</p>
欠 席 者	寺嶋委員
案 件 名	<p>1. 開会</p> <p>2. 会長及び副会長の互選</p> <p>3. 諮問</p> <p>4. 協議会の運営について</p> <p>5. 枚方市総合交通計画の策定に向けて</p> <p>5-1. 枚方市総合交通計画の策定に向けて</p> <p>5-2. データで見る枚方市の交通現況について</p> <p>5-3. 「ひらかた交通まちづくりワークショップ」の概要</p> <p>5-4. アンケートの概要</p>
提出された資料等の 名 称	<p>資料1 枚方市総合交通計画協議会委員名簿</p> <p>資料2 計画策定に係る関係例規</p> <p>資料3 枚方市総合交通計画協議会の傍聴に関する取扱要領（案）</p> <p>資料4 総合交通計画の策定に向けて</p> <p>資料5 枚方市の交通現況</p> <p>資料6 「ひらかた交通まちづくりワークショップ」の概要</p> <p>資料7 アンケートの概要</p> <p>参考資料1 都市・地域総合交通戦略要綱 （国土交通省 都市局 H21.3）</p> <p>参考資料2 枚方市総合交通計画の策定について （リーフレット）</p> <p>参考資料3 枚方市における人口、交通の現況資料</p> <p>参考資料4 ひらかた交通タウンマップ</p> <p>参考資料5 ひらかた観光ガイドマップ</p>

決 定 事 項	<p>1. 会長に土井勉委員を、副会長に猪井委員を互選した。</p> <p>2. 副市長から枚方市総合交通計画の策定について諮問を受けた。</p> <p>3. 会議を原則として公開とし、傍聴にあたっては枚方市総合交通計画協議会の傍聴に関する取扱要領（案）に基づくとした。また、会議録については、各委員の確認を経て、会長の承認を得た上で確定し公表することとした。</p> <p>4. 枚方市総合交通計画策定の背景及び目的や枚方市の交通現況（市内における人の動き・公共交通の利用状況・道路整備の状況等）、スケジュール等について確認した。</p>
会議の公開、非公開の別及び非公開の理由	公開
会議の公表、非公表の別及び非公表の理由	公表
傍 聴 者 の 数	4 人
所 管 部 署 (事 務 局)	枚方市 土木部 土木総務課

審 議 内 容

<p>事務局</p>	<p>【1. 開会】</p> <p>皆様、おはようございます。</p> <p>本日はご多忙のところお集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>定刻となりましたので、ただ今より第1回枚方市総合交通計画協議会を開催いたします。</p> <p>私は、事務局の枚方市土木部土木総務課課長代理の友田でございます。</p> <p>会長と副会長の選出、諮問までの間、進行役を務めさせていただきます、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>まず、たいへん恐縮ではございますが、委嘱状をお手元の封筒にご用意させていただいておりますので、ご確認ください。</p> <p>本日の出席委員は22名のうち21名で、枚方市附属機関条例に基づきこの協議会が成立していることをご報告申し上げます。</p> <p>なお、協議会の最中に審議・諮問の風景の写真撮影を行うことがあります、何卒ご了承くださいませようよろしくお願いいたします。</p> <p>また、本日はマイクを使用しておりますので、発言の際には手前のマイクのボタンを押していただいて、赤ランプの点灯後、発言をお願いいたします。</p> <p>それでは、開催にあたりまして副市長の小山よりご挨拶申し上げます。</p> <p>お願いします。</p>
<p>副市長</p>	<p>皆さん、こんにちは。副市長の小山でございます。</p> <p>第1回の枚方市総合交通計画協議会の開催にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。</p> <p>本日、皆様方におかれましては何かとご多忙中にもかかわらず、本協議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>また、過日におきましては、本市から本協議会の委員委嘱のご依頼を申し上げましたところ、快くお受けいただきましたことにつきまして、改めまして厚くお礼を申し上げます。ありがとうございます。</p> <p>さて、今回策定いたします枚方市総合交通計画は、本市域の交通政策にかかわるマスタープランに位置づけるものとして、長期的視点に立ち枚方市が目指すべきまちの姿を実現していくために、「交通分野からどのようなアプローチが必要なのか」、「私たちにできることは何か」などを検討し、実効性の高い計画として策定していくことを考えております。</p> <p>本協議会では、市民、市民団体をはじめ、交通関係者の多くの皆様方にお集りいただいております。</p> <p>将来世代に責任が持てる持続可能な交通社会の実現を目指して、是非活発なご議論をいただきたいと願っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>

事務局	<p>それではまずはじめに、配付しております資料の確認をお願いいたします。 (手元の資料の確認)</p> <p>過不足等ございましたらお知らせ下さい。よろしいでしょうか。</p> <p>また、本来は、資料を事前に委員の皆様のお手元にお届けし、ご確認いただいたうえで、当日、ご審議いただくものでございますが、本日は、事前に資料をお渡しできていなかったことをここでお詫び申し上げます。</p> <p>次回からは、委員の皆様事前に資料をご確認いただけますよう進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは案件に入る前に、事務局より委員の皆様のご紹介をさせていただきます。</p> <p>お手元、資料1の委員名簿をご参照ください。</p> <p>恐縮ではございますが、委員選任分野別でご紹介させていただきますので、会釈のほど、よろしくお願いいたします。</p> <p>(委員紹介)</p> <p>続きまして、事務局のご紹介をさせていただきます。</p> <p>(事務局員紹介)</p> <p>また、本計画策定業務の受託者である日建設計総合研究所から4名出席しております。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>【2. 会長及び副会長の互選】</p> <p>それでは早速ではございますが、はじめに会長の選出についてお諮りしたいと思います。</p> <p>枚方市附属機関条例第4条第2項の規定では、会長及び副会長は委員の互選によって定めるとしておりますが、選任方法についてはいかがいたしましょうか。</p> <p>特にご意見がないようですので、事務局からの提案でよろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>異議なしということでございますので、大阪大学の土井委員を会長、猪井委員を副会長に選出することにしたいと思いますのですが、いかがでしょうか。</p> <p>皆様方の拍手をもってご承認をお願いいたします。</p> <p>(拍手)</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、ご賛同いただきましたので、土井会長、猪井副会長、お席の移動をお願いいたします。</p> <p>(会長、副会長の席の移動)</p>
事務局	<p>【3. 諮問】</p> <p>それでは、まずはじめに副市長の小山から、土井会長に対しまして、協議会への諮問をさせていただきたいと思っております。</p> <p>正面で諮問書をお渡しいたしますので、恐れ入りますが、土井会長、ご正面の方をお願いいたします。</p>

副市長	<p>枚方市総合交通計画協議会会長 土井勉様。</p> <p>枚方市付属機関条例第1条第2項の規定に基づき、安全で円滑な交通の確保と将来を見据えた魅力あるまちづくりを進めるため、長期的視点に立った交通施策の推進を図る指針となるよう、次の内容を含む枚方市域の総合的な都市交通計画の策定について貴協議会に諮問します。</p> <p>総合的な交通計画の目標及び必要な施策、事業。</p> <p>関係者の役割分担を踏まえた実施プログラムと推進体制。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>大変恐縮ではございますが、副市長は次の公務が入っておりますので、ここで失礼させていただきたく、よろしく願いいたします。</p> <p>(副市長退席)</p> <p>それではこれからは土井会長の方に進行をお願いしたいと思います。</p>
会長	<p>【4. 協議会の運営について】</p> <p>皆様方の推挙をいただきまして、会長という大任を引き受けさせていただくことになりました。</p> <p>今いただきました諮問の内容について、皆様方の積極的なご参加により、実りの多い答申を作成し、枚方市の市民の皆さんに喜んでもらえるような内容にしていきたいと考えております。どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>一言、ご挨拶申し上げます。</p> <p>枚方市の総合交通計画をこの時期に作るということについて、感じている意義を二点ほどお話しさせていただきます。</p> <p>一つは、人口の減少社会がきております。高齢社会もすごく深刻になっている。交通の面から考えるとどうということになるかということ、人口が減る、高齢者に対するバリアフリー、あるいは移動を支えていく運転の出来ない人が増えている、免許を返納していただくことがすごく大事だというような社会が一つ。</p> <p>もう一つは、人口が減少しているということに加えて、30代、40代の人たちの外出が減っている。</p> <p>専門的な用語で言うと「生成原単位」というのですが、30代、40代の人たちの外出量が10年間比べると、減りつつある。</p> <p>それは、近畿だけではなく、東京都市圏、名古屋都市圏でも似たような傾向になっています。</p> <p>なぜかなというところを考え、研究することが私自身のテーマではあるのですが、どうやらいくつかがことがわかってきました。</p> <p>インターネットやSNS、ネットでの買い物で出歩かないのかなと思っていると、必ずしもそうではなくて、そういう接点がある人たちは、結構外出もしている。</p> <p>何もしない人がどうやら動いていない。そういう人が増えている。</p> <p>それから、親と同居している人の外出が減っている。</p> <p>そういう年代の人たちが出歩いて、高齢社会を支える社会を作るというのが、</p>

	<p>とても大事ですが、現実は今申し上げたような状況です。</p> <p>人口が減り、生成原単位が減っていくとかけ算で、人口が減少、一人当たりの外出が減少すると総交通量が減少します。</p> <p>これが 20 年後、30 年後というふうに考えていくと、人口は近畿全体で 10% ぐらい減少するのですが、総交通量は 15% ぐらい減少します。</p> <p>鉄道も自動車も減少します。</p> <p>公共交通の方は、利用者が減ると収入も減る。</p> <p>収入が減ると、交通事業者の方々はサービスを減らさざるを得なくなる。</p> <p>運転手を減らしていくとか運行本数を減らしていくとか、サービスが落ちていくと今度は利用者が離れていって、他の交通手段に転換される。</p> <p>こういうことになっていくと、今の時点で何となく将来が見えるのですが、それを今のうちに何とかしなければいけない。</p> <p>真に時代を先取りした計画を今ここでまとめていかないと、私たちの子どもや孫の世代の人たちが、なかなか移動しにくい社会を作ってしまうかもしれません。</p> <p>交通でできることは限られているのかもしれませんが、交通でそういうことが分かっている以上は、多様な社会的活動をしている皆さんを巻き込んで、望ましい社会をどう作っていくかということをご一緒に議論をして、その中で交通の分野についてのこれから先を見通した計画を作っていければというふうに考えております。</p> <p>ぜひ、積極的にご議論いただくことで少しずつゴールに近づいていくと思いますので、積極的にご参加いただければありがたいと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>また、副会長には、ご助力・ご助言の方をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>さて、本日の議題に入る前に、まず「協議会の運営について」ですが、事務局の方からの説明を受けたいと思います。お願いします。</p>
事務局	<p>次第の「4. 協議会の運営について」を説明させていただきます。</p> <p>(手元資料の確認)</p> <p>(資料2 「計画策定に係る関係例規」の説明)</p> <p>(資料3 「枚方市総合交通計画協議会の傍聴に関する取扱要領(案)」の説明)</p>
会長	<p>いかがでしょうか。何かご質問はありますでしょうか。よろしいですか。</p> <p>それでは本会議の傍聴については、原則として認めるものとして、会議録もご説明いただいた通り、公表するという形で進めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>資料3の市の傍聴要領の第3項では「傍聴人の定員及び受付方法は、会場の都合により会長が決定する」とあります。</p> <p>傍聴希望者はできる限り傍聴していただくことが望ましいとは思いますが、会場の都合もごさいます。</p> <p>受付方法も含め事務局としての考えはありますか。</p>

事務局	<p>会場の都合もございますので傍聴人の定員は10名と考えております。</p> <p>受付方法は会場の入口において、会議の開催時刻の30分前から先着順に行うこととし、傍聴の希望者は一般傍聴者受付簿に氏名・住所を記入し、協議会の長の許可を受けるものとします。</p> <p>また、傍聴の受付開始時に傍聴の希望者が傍聴定員を超える場合には、抽選により傍聴者を決定したいと考えております。</p>
会 長	<p>傍聴定員と受付方法につきまして、ただいま事務局から提案がございました、いかがでしょうか。</p> <p>よろしければ事務局案のとおりに決定したいと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、本日の傍聴希望者の方はおられますか。</p>
事務局	<p>傍聴につきましては、4人の希望者がおられます。</p>
会 長	<p>本日の会議についても特に利害に問題になる、あるいは、個人的な情報について皆さんと議論する場ではないと思いますので、傍聴を認めたいと思いますがよろしいでしょうか。では、傍聴者の入場をお願いいたします。</p> <p>本日の会議録につきましても、基本的に公開していくということでご了解をお願いしたいと思いますので、みなさん、よろしくお願いいたします。</p>
	<p>【5. 枚方市総合交通計画の策定に向けて】</p>
会 長	<p>それでは、次第の「枚方市総合交通計画の策定に向けて」の4項目のうち、前半のデータで見る枚方市の交通現況についてまでを、事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>次第の『枚方市総合交通計画の策定に向けて』につきまして順次説明をしてみたいと思います。</p> <p>(資料4「枚方市総合交通計画の策定に向けて」の説明)</p> <p>(資料5「枚方市の交通現況」の説明)</p>
会 長	<p>ご説明ありがとうございました。</p> <p>ただいま、ご説明いただきましたのは、議事次第の5-1、5-2、この二つになると思います。</p> <p>これにつきまして、皆様方からのご意見、ご質問をいただければと思います。どなたからでも結構ですので、挙手していただいて、ご発言いただければと思います。</p>
副会長	<p>二点ほどお話をさせていただきました。まず、一点目は、先程のデータで示していただいた中では、市内移動という形で整理いただいております。市内の移動をどうするのが、まとまっているのは良いかと思うのですが、4ページの地域間移動で、南部地域から寝屋川市との間の移動と、八幡市との間の移動等は、</p>

市内の人が市外の周辺の駅を使って移動されており、市内だけでまとめてしまうと、少し違う像が浮かんでしまいかねないところを危惧しています。

例えば、私が住んでいるところ（香里園周辺）から枚方市駅に行くのに、少し離れたところにバスが通っているのですが、枚方市駅まで行くバスを強化してくださいというより、香里園まで歩ける環境をきちんと整備してもらう方が、この地域だと求められているのではと思います。

立地適正化計画は、枚方のまちのどこをきちんと残していかないといけないかを示した計画であり、市内のみに限っています。

移動は市外も関係しており、立地適正化計画と違う方針を出さなければならないことも考えられるのですが、市民の方の本来の移動ではなく、データのまとめ方に影響されてしまい、違いがあることに気づくことができないのではないかと危惧しています。

これから結論に向けて、市内だけではなく、可能であれば市外を、分けた地域の中で一番大きいところではできるのであれば市外も、そういうところも書いていただくのが一つかと思います。

また、分けていただいた地域分けは、かなり色々な性格が入っているところがあり、駅近で京阪沿線から歩ける環境のところもあれば、バスで行く人もあれば、一号線に近くて車を使っているような人が住んでいるところも一つの地域になってしまうと、少し違うような見え方が混ざって、結局、この地域の性格がよくわからなくなってしまうことを危惧します。

少しお手間ですが、細かく分けるだけではなく、似た地域をつなぎ合わせていただいて、どういう地域分けをしていけば、“ああ、なるほど”と思えるようなデータの整理を考えていただければと思います。

二点目は、今回の資料として都市計画道路の歩道整備がかなり進んでいるという話があったかと思うのですが、資料としてご提示いただけるとすると三年程前に都市計画を廃止された道路についてご提示いただければと思います。

廃止されたという箇所については、以前は必要だということで計画された道路だったのですけれど、何かの理由で出来なかった。

不必要だったのではなく、必要だができなかったため、元々そこにあった人の動きに対して対策を打ってあげないといけないと考えます。

どういうところを廃止して、そこに何か対策をしたというところも資料をご提示いただければ、かなり考えるところになるかと思いました。

会 長

はい、ありがとうございます。

ただいま、二点お話がありました。

一点目は、ゾーニングの話が大事だということです。

地域のあり方によって交通量の集計の話が変わってきますから、見え方が変わってくるということです。

それから、安全な歩行ということについてお話をいただきました。

事務局から何かご意見ありましたら、よろしく願いいたします。

事務局	<p>一点目のゾーニングの件ですが、今回、本市域を7つの地域分けをしております。</p> <p>これは都市計画マスタープランでこういった地域分けをしておりますで、どのようなデータをどのように見ていくためには、こういったゾーン分けをしていく必要があるのかといったところを踏まえながら、資料作成をしていきたいと考えております。</p> <p>それから、移動に関しまして、市域内での内容が載っていて、市域外からの交通移動については、かなり記載が不足しているのではないかと。</p> <p>交通行動というのは市域内で完結しているわけではありませんので、市域をまたがった大きな移動というのもあります。</p> <p>そういったところも見えてくるような形で資料作成を進めていきたいと思っております。</p> <p>二点目の歩道の整備ですが、本資料の中では、幹線道路の8割に歩道が設置されていると言うものの、生活道路では歩道の設置が少ないということを多く聞いております。</p> <p>こういったところに新たに歩道を設置していくのかというと、難しい面もありますので、今ある道路空間を何とか配分していきながら、安全な歩行空間を創出していけないか、あるいは交通規制とか、例えばゾーン30とか、そういう方策も検討していけるのではないかと考えております。</p> <p>都市計画道路につきましては、大きく2回に分けて存続・廃止の判断を行ってきたところがございます。</p> <p>この内容ですが、昭和43年頃に計画決定されたものが全く未整備のままずっと放置されている状況が続きまして、建築制限がかかっている状況でもありますので、当面、整備するところが難しいところは、廃止という手続きを行ったということがございます。</p> <p>都市計画道路を廃止したからといって、その道路については今後一切整備しないということではありませんので、長期にわたる建築制限については、なくしていこうということで、そういった道路についても必要に応じて、交通安全の面から一定の道路整備の必要性があった場合には、行っていくという考えであります。</p> <p>都市計画道路の計画された内容や廃止された状況など、そういったところをこの報告書の中で触れられるところは触れていきたいと思っております。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。今のご答弁でいかがでしょう。</p>
副会長	<p>まさにご指摘いただいたとおりの資料整理を今後よろしくお願いいたします。</p>
会 長	<p>ゾーニングは上位計画の都市計画マスタープランを受けてゾーニングをいたしました。</p> <p>それから都市計画道路については、都市計画道路の整備だけが歩道確保の方法ではなくて、交通安全対策事業等があります。</p> <p>また、歩道整備だけが歩行者の安全確保をするのではなく、様々な選択肢もあ</p>

	<p>るわけです。</p> <p>例えば、歩行空間をできるだけしっかり取って、そこで歩道を作るのではなく、自動車の流入抑制をすとかということを含めて対策ができるというのがあると思います。</p> <p>それをここで議論しながらやっていこうというお話だったと思います。</p> <p>他にご意見、ご質問ございましたら、はい、お願いいたします。</p> <p>一つは、公共交通を便利で使い易くすることが大事なのですが、それと同時に乗らなければよろしくないで、ひらかた環境ネットワーク会議では、バスのってスタンプラリー等、公共交通を利用する促進活動を行ってきました。</p> <p>スタンプラリーは、結果的にバスがどれだけ便利なのかということ、あるいはどう行ったらどんなところに行けるのかということを確認してもらえるとということで、非常に効果が上がっていると思います。</p> <p>また、公共交通に絡んだ絵本の募集を行い、その中で1位になったのが、バスに乗り合わせた人同士が楽しく触れあうというもので、いろいろな場所で活用されています。</p> <p>公共交通利用促進活動も交通計画の中に位置付けていただければ、ありがたいと思います。</p> <p>二つ目は、高齢者の公共交通運賃を安くするか無料にするか、そうしたら健康促進にもつながって医療費も安くなる。</p> <p>最後に、人口減少でずっと減って行って、まばらに枚方市全体に減っていくというよりも、この地区でまとめて住んでもらうという計画にもって行って、そこに鉄道を敷設する、路面電車ですけど、インフラは車両も含めて公共で作って、運営だけ民間でしてもらおうという形であれば採算もとれるし、駅から離れたところでもここはずっと将来住める。</p> <p>やはり、まとめて住んでもらう方が福祉もやり易いのではと思います。</p>
<p>委 員</p>	<p>一つは、公共交通を便利で使い易くすることが大事なのですが、それと同時に乗らなければよろしくないで、ひらかた環境ネットワーク会議では、バスのってスタンプラリー等、公共交通を利用する促進活動を行ってきました。</p> <p>スタンプラリーは、結果的にバスがどれだけ便利なのかということ、あるいはどう行ったらどんなところに行けるのかということを確認してもらえるとということで、非常に効果が上がっていると思います。</p> <p>また、公共交通に絡んだ絵本の募集を行い、その中で1位になったのが、バスに乗り合わせた人同士が楽しく触れあうというもので、いろいろな場所で活用されています。</p> <p>公共交通利用促進活動も交通計画の中に位置付けていただければ、ありがたいと思います。</p> <p>二つ目は、高齢者の公共交通運賃を安くするか無料にするか、そうしたら健康促進にもつながって医療費も安くなる。</p> <p>最後に、人口減少でずっと減って行って、まばらに枚方市全体に減っていくというよりも、この地区でまとめて住んでもらうという計画にもって行って、そこに鉄道を敷設する、路面電車ですけど、インフラは車両も含めて公共で作って、運営だけ民間でしてもらおうという形であれば採算もとれるし、駅から離れたところでもここはずっと将来住める。</p> <p>やはり、まとめて住んでもらう方が福祉もやり易いのではと思います。</p>
<p>会 長</p>	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>では、事務局からお答えいただけるでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>まず、公共交通の利用促進につきましては、例えば、小学校でバスの乗り方等について学習していくことも考えていけるのではないかと思います。</p> <p>二つ目の高齢者の外出支援ですけど、市としても何らかの取り組みをしていきたいと考えておまして、今はバスカードについて支援しているところです。</p> <p>今後、幅広い形でどういったことをしていけるのかということを検討していく必要があると思います。</p> <p>三つ目の路面電車ではありますが、幹線道路の公共交通が通っているところに住んでいただくということは非常に重要なことで、そういったところにもっていかれば良いとは思いますが、路面電車については、もう少し十分な調査、研究が必要ではないかと思います。</p>

会 長	はい、ありがとうございます。他にご意見、ご質問、はい、お願いいたします。
委 員	<p>コミュニティ側から三つありますが、交通面に関しまして、枚方市はすごく住みにくいと思います。</p> <p>まず一つは、渋滞です。一日中、渋滞している。</p> <p>この緩和を進めないとやっぱり住みにくい。</p> <p>今まで市の方も色々と努力されていると思うのですが、少しずつれたようなところもあるのです。</p> <p>信号面とか歩行者分離とか、そういう緩和の考え方をもう少しやってほしいと思います。</p> <p>二つ目は、路線バスについてなのですが、今は歯抜け状態の路線が多いので、京阪牧野から JR 長尾駅まで直通のバスがなかったり、楠葉から中央図書館に行くバスもありません。</p> <p>結構、枚方はいだが抜けている路線バスが多いので、民間ができない場合は、市のコミュニティバス等、いろいろな方法があると思います。</p> <p>これから高齢者の方が利用されると思うので、ちょっと行けないところは、民間と話合うか市の方で色んな形で市民が行けるようにしてほしいということです。</p> <p>三つ目は、近年、自転車の事故が多いのですが、枚方でも自転車の事故が多発しております。</p> <p>数年前には、中宮のところをブルーロードという自転車専用道を整備してもらって、あのような形をとってもらおうと車の駐禁がなくなって、事故がなくなったということで、専用道路をもっと増やしてほしいなと思います。</p> <p>自転車に関しましては、色んな面で自転車条例を作ってほしいと思っております。</p>
会 長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>事務局からお答えいただければ、ありがたいと思います。</p>
事務局	<p>一つ目の渋滞については、平成 12 年の交通センサスから見ると、混雑度については少し減っている状態にはあるのですけれども、枚方ではまだまだ渋滞が発生しており、渋滞対策については、引き続き行ってまいります。</p> <p>二つ目のバス路線ですが、例えば、楠葉から中央図書館に行くバスがないということについても、色々ご意見は聞いております。</p> <p>市として、バスに対して支援していく必要があるのか、需要面も考えながら検討を行っていきたいと思います。</p> <p>三つ目の自転車事故についてですが、枚方藤阪線というルートで大阪府の方でブルーのラインを引いていただきました。</p> <p>ここから波及的に枚方市の主要駅をネットワークできるような自転車の良好な走行環境を創出していけるよう、ネットワーク計画を今後策定して参りたいと考えております。</p>

会 長	はい、ありがとうございます。他にご意見、ご質問ございますか。
委 員	<p>今、自転車条例の話が出ましたので、ご趣旨が合っているかどうかわかりませんが、大阪府の方で自転車条例が7月1日施行ということになっています。</p> <p>どちらかと言いますと、交通のルール・マナーとか、あるいは自転車保険に入ってくださいとか、あるいは高齢者の事故が多いので、65歳以上の方はヘルメットをかぶってくださいとか、子どもさんへの教育とか、そのような内容ですが、7月1日施行になっておりますので、よろしく願いいたします。</p>
会 長	ご紹介ありがとうございます。他にご意見、ご質問ございますか。
副会長	お二人の委員のお話を聞いていてですね、今回、理念・方針の一つとして望ましい都市像ということだと思うのですが、方向性とするのを作るのは、やはり市民が乗らないといけないとか、誰がこれをしないといけないとか、自転車のところは市民が守らないといけないという意味では、都市像がこうあってほしいと、だから、それは誰が作るの？そういうところもできれば都市像で触れていただきたいと思います。
会 長	<p>大事なお指摘ありがとうございます。</p> <p>時間の方も迫っているところもありますので、5-1、5-2につきましてもご意見あるかと思いますが、5-3と5-4のご説明をいただいた後で、もう一度全体を通したご意見、ご質問を受けたいと思います。</p>
事務局	<p>(資料6 『「ひらかた交通まちづくりワークショップ」の概要』の説明)</p> <p>(資料7 「アンケートの概要」の説明)</p>
会 長	では、ただ今ご紹介いただきましたワークショップとアンケートにつきまして、ご意見、ご質問いただければと思います。どうぞ、よろしく願いいたします。
委 員	<p>事務局からの資料にもありましたとおり、バスなり電車なり、いいなと思う部分が非常にあるのですが、なかなか不満も随分とあると感じました。</p> <p>密度も高いのですが、どうしてこんな不満が出るのだろうと思うと、例えば、駅に至るまでの歩道が狭くて自転車が危なかったり、公共交通を使う時の満足度が全体として下がってしまうのかなという印象を感じました。</p> <p>後は、ワークショップで枚方と長尾の間を行き来してですね、バスロケーションシステムも非常に便利だという感じもありましたけれども、一方で、同じ行き先なのに乗り場が複数分かれていて、他所から来た人は分かりづらいというような、ビジュアルは整備されているけれども、リンクが上手くいっていないようなところが課題として出てきたのかなということがわかりました。</p> <p>それと、子育て世代という観点から事務局にお願いしたいのは、子育て世代と実は子育てしている人の情報は全然違うということです。</p>

	<p>子育て世帯である 20 代～30 代の女性の鉄道分担率が意外と高いという説明もありましたが、子育てをしている人間から見ると、なかなかそうは見えないなと思います。</p> <p>周囲の家庭を見てもそうではないと。</p> <p>それから、先ほどのゾーニングの話ですね。</p> <p>どこからどこに対する市内移動の分析がありましたけれども、それにしてもやはり市の周辺部から枚方市駅の周辺施設へ向かう動向があると、どうも画一的な見方に落とし込もうとするような印象があると思います。</p> <p>子育て世代からすると決してそこに行くだけではなくて、ロードサイドの店にもたくさん行くよとか、そういう見方以外の動きがあるというのを拾えてないのかなと思います。</p> <p>分析の見方を工夫していただければという意見です。</p>
<p>会 長</p>	<p>はい、どうもありがとうございます。他にご意見、ご質問ございますか。</p>
<p>委 員</p>	<p>ワークショップにも参加させていただいているのですが、先ほどから自転車のゾーンについてご意見があったと思います。</p> <p>ワークショップの方では、色んな意見があって、自転車通行帯を作ったけれども、必ずしも利用しているとは限らず、利用していない人、主に歩道を走っているのですけれど、そういう人が多かったとバスに乗りながら観察していたという意見が出ていました。</p> <p>では、どういう人が歩道を走っているのかなと見ていますと、多分、自分の安全のために車道よりは歩道の方が安心かなと思って走られているのではないかなと思われる人が多かったです。</p> <p>自転車走行帯が出来た時には、便利になったなと思ったのですが、自転車通行帯を広めていくのであれば、安全に使うルールであるとか、安全に通行できる場所だから、もっと利用してください、歩道は歩行者に空けてください、ということを知っていき計画を作らないと広がっていかないのではないかなということを感じました。</p> <p>それから、バスの乗り方に関してもそうですが、小学校でバスを利用したり、鉄道を利用したりする体験をするのですが、電車の駅に近いところに住んでいれば、バスに乗る機会がないと思います。</p> <p>バスの利用促進を図るのであれば、バスを使う機会をもっと増やす。</p> <p>バスを使う機会を増やすには、路線のお話もありましたが、直接つながっていない公共施設がたくさんありますので、そういうところをどうカバーしていくのか、採算が取れないのであれば、それをどう補っていくのかということも計画の中に入るのかなという感じがしました。</p>
<p>会 長</p>	<p>ありがとうございました。はい、どうぞ。</p>
<p>委 員</p>	<p>アンケートの方で質問といたしますか、地元企業向けアンケートのところなので</p>

	<p>すけれども、市内事業者で大企業のお名前を挙げられていて、目標回答数が各事業所 50 名と設定されていますけれども、実際、市内で車を使って配送したり、地域で事業活動をされている事業者というのは、もう少し規模の小さい会社が多かったり、商業者が配送したりとか、そういったところで交通を利用している部分が非常に多いと思うのです。</p> <p>公共交通機関をたくさん利用するようになって、道路が走りやすくなれば経済活動も活発になる面もあるでしょうし、今の道路環境等を改善したりすることによって、そういったところを反映できるということもあると思いますので、もう少し対象事業所を実際にこの枚方の地域で交通機関を利用している層にしていた方が、実態に即したアンケートが取れるのではないかと思います。</p> <p>大企業も当てはまると思いますけど、ただ、すそ野を広げた方がいいのではないかなと思います。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。ぜひ、調査のご協力もいただけたらと思います。</p> <p>いくつかご質問が出ましたけれども、まとめて事務局の方から今の考えの点があれば、ご説明いただければと思います。</p>
事務局	<p>いくつかいただいたご意見がございますけれども、バス乗り場が複数あって分かりにくいとか、あるいは、子育て世代と子育てをしている人の考えが一致ではないのだといった意見がございます。</p> <p>あとは、自転車の走行帯の話ですが、今後、利用状況のある程度のデータを集めた上で、ルールやマナーの啓発等を検討していきたいと思います。</p> <p>それから、事業所のアンケートの件ですけれども、これについては課題を検討させていただくということで、お願いいたします。</p>
会 長	<p>子育て世代と子育てをしている人の考えが違うというご意見もありましたけれども、多分、大きなデータで分析していくとなかなかそこまで見えないと思いますので、そういう話はまたワークショップの中で、ご意見を出していただくことでカバーできればというように思います。</p> <p>他にご意見、ご質問ございますでしょうか。</p>
委 員	<p>一つお聞きしたいのですが、市民病院の前を工事しているのですが、最終的にはあの辺りをロータリー化するとお聞きしたのですが、あそこは道路が狭いので、どんな感じになるのかちょっとお聞きしたかったのですが。</p>
会 長	<p>はい。事務局、お願いできますか。</p> <p>もし、今ここでわからなかったら、調べていただいてお答えを返すということでも、よろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>そうしましたら、情報収集をしてお答えさせていただきます。</p>

会 長	<p>他にご意見、ご質問ございますでしょうか。</p>
委 員	<p>交通計画を策定する上で、重要な要素があると思っています。</p> <p>先程、人口のところでお話がありましたが、20年後には約8万人減になるということでした。</p> <p>8万人といっても年間に直すと3千人ぐらいの規模になり、それだけの日々の移動の要素が失われるというふうに思っています、交通事業者にとっては大変大きな課題かなと思っています。</p> <p>人口の流出というのは、全体的に人口減ということですので、仕方がないと思っているのですが、ある程度は歯止めがかけられるのではと考えています。</p> <p>お願いしたいのは、枚方市の中でどの地域、どのエリアでどのような年代の方、家族構成の方が転入、転出されているのか、そういったものを細かく見ていただきまして、そういった課題を交通政策に反映させることができればと考えておりますので、一つご検討できればなと思っています。</p>
会 長	<p>はい、ご意見ありがとうございます。</p> <p>データの範囲が限定されているので、できる範囲があるかもしれませんが、少し時間をさかのぼった感じで、今おっしゃったような転入、転出のデータですね、国勢調査とはちょっと違うと思いますけれども、ご紹介いただければと思います。</p> <p>その他、ご意見ご質問はございませんか。</p> <p>特にないようでしたら、本日のご意見、ご質問は以上にさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。案件は以上になります。</p> <p>本日委員の皆様より頂いた意見を事務局で整理していただき、次回の協議会において、検討を進めていきたいと思っています。</p> <p>では、閉会にあたり事務局より何かありますか。</p>
事務局	<p>本日は大変貴重なご意見、色々な角度からのご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。</p> <p>本日いただきましたご意見も踏まえまして、次回の会議では、市域の交通政策に関する課題などを十分に整理し、市として目指すべき交通体系をどういうふうに考えていくのかという基本方針、目標、あるいは、それを踏まえた今後の具体的な施策の検討などにつなげていけるような資料をご用意させていただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>次回の協議会の日程でございますが、事務局としては、現時点で、秋ごろを予定しております。</p> <p>日程につきましては、早めに調整させていただき、決まり次第、改めてご連絡させていただきます。</p> <p>また、本日は多くの資料を配布させていただいております。</p> <p>そのため、資料は、次回に備えまして、各委員様専用のファイルに綴りまして事務局の方で保管させていただければと考えております。</p>

会 長	<p>また、会議録につきましては、事務局で（案）を作成しましたら、各委員にご確認いただき、その結果を会長と調整し、決定したものを会議資料と共にホームページで公表してまいりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>事務局からは、以上です。</p> <p>それでは、これをもちまして、平成 28 年度第 1 回枚方市総合交通計画協議会を閉会とさせていただきます。</p> <p>委員の皆様方には、議事の進行にご協力いただきまして、ありがとうございました。</p>
-----	---